



平成 23 年 8 月 4 日

各 位

上場会社名 株式会社小田原機器
代 表 者 代表取締役社長 津川 善夫
(コード番号：7314)
問合せ先責任者 取締役経理部長 峯岸 正博
T E L 0465-23-0121

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年2月14日に公表した業績予想を下記のとおり修正することとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成23年12月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想数値の修正
(平成23年1月1日～平成23年6月30日) (単位：百万円・%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	928	△9	13	11	7円41銭
今回発表予想(B)	912	△106	△76	△49	△32円15銭
増減額(B-A)	△16	△96	△89	△60	—
増減率(%)	△1.8	—	—	—	—
(参考)前期実績 (平成22年12月期第 2四半期)	713	△152	△105	△75	△49円24銭

2. 平成23年12月期第2四半期累計期間の個別業績予想数値の修正
(平成23年1月1日～平成23年6月30日) (単位：百万円・%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	928	△25	5	3	2円11銭
今回発表予想(B)	912	△105	△68	△41	△27円18銭
増減額(B-A)	△16	△80	△74	△45	—
増減率(%)	△1.8	—	—	—	—
(参考)前期実績 (平成22年12月期第 2四半期)	713	△116	△71	△41	△27円10銭

3. 修正の理由

(1) 連結業績

売上高につきましては、当社グループの関連市場である路線バス業界においては、地方主要都市の各路線バス事業者において非接触ＩＣカードシステムの導入に伴う設備投資が見込まれておりました。

しかしながら、第２四半期で売上を見込んでおりました地方のバス事業者での設備投資については、客先都合による事業計画の変更が多数発生いたしました。このような厳しい受注環境のもとで、当社グループは積極的な営業活動を展開し、予想売上高を達成すべく受注獲得に努めてまいりました。その結果、第２四半期において売上高は前回発表予想より若干減少する見通しとなりました。

また、利益面につきましては、一部の客先において製品の検証工数が増加したことにより、想定よりも売上原価が上昇し、前回発表予想を下回る見通しとなりました。

(2) 個別業績

個別業績の修正の理由につきましては、連結と同様の理由によりますので、上記の通りまとめて記載いたしました。

なお、通期の業績予想（連結・個別）につきましては、今後の先行き不透明な事業環境を勘案し、現時点におきまして、前回発表予想から変更はありません。

【注】 本資料記載の業績予想につきましては、現段階の入手可能な情報に基づいて判断しておりますが、実際の業績は様々な要因により上記の予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上